

2026年3月23日

\*本リリースは、AUDI AG 配信資料の翻訳版です。

## アウディ、F1 プロジェクトの新たなマネジメント体制

- ジョナサン ウィートリーは、個人の都合により、本日付で Audi Revolut F1 Team を離脱
- マッティア ビノットが、Audi F1 プロジェクト責任者としての役割に加えて、チーム代表も兼務
- AUDI AG CEO ゲルノート デルナー：「私たちは、選択した道を着実に進み続けます」

(ドイツ本国発表資料) 2026年3月20日、インゴルシュタット/ヒンヴィール：アウディは、Formula 1 プロジェクトのマネジメント体制を変更しました。マッティア ビノットが現在の Audi F1 プロジェクト責任者としての職務に加え、チーム代表も兼務します。ジョナサン ウィートリー (Jonathan Wheatley) は、個人の都合により本日付で Audi Revolut F1 Team を離れることになりました。

ウィートリーは2025年4月に Audi F1 プロジェクトに加わりました。ビノットと共に、スイス・ヒンヴィールの拠点でレーシングチームを立ち上げ、3月上旬のF1 デビュー戦で早々にポイント獲得を果たしました。今回の体制変更により、マッティア ビノット (Mattia Binotto) はチーム代表としての責任を兼務し、Audi Revolut F1 Team のサーキットにおける指揮を執ることになります。

AUDI AG CEO 兼 Audi Motorsport AG 取締役会会長 ゲルノート デルナー (Gernot Döllner) は以下のように述べています。「参戦準備段階という重要な期間における、ジョナサン ウィートリーのプロジェクトに対する貢献に感謝するとともに、今後の活躍を祈っています。マッティア ビノットとチームは、私たちが選択した道を着実に進み続けます。私たちの目的は変わりません。2030年までにF1でワールドチャンピオンを争う最高水準のチームを構築するため、あらゆる努力を尽くします。この共通の目標を持続的に実現するため、私たちは組織体制を継続的に進化させていきます」。

フォルクスワーゲン グループ ジャパン株式会社  
アウディ ジャパン 広報部

アウディ ジャパン プレスサイト  
<http://www.audi-press.jp/>

報道関係者お問い合わせ：  
<https://audi-press.jp/contact/>

お客様お問い合わせ：  
アウディ コミュニケーション センター  
0120 - 598106



---

### アウディについて

アウディは、インテリジェントで電動化された製品を通じて変革を推進し、未来のモビリティを創造しています。このプレミアム自動車ブランドは、世界100以上の市場で展開されています。そのグローバルな生産ネットワークは13カ国22拠点に及び、8万8,000人以上の従業員が *Vorsprung durch Technik* (技術による先進) の精神のもと結束し、勇気、情熱、責任、そして信頼により、100年以上にわたる自動車製造の伝統を未来に向けて再解釈しています。2026年、アウディはモータースポーツのDNAを大胆に体現すべく、ファクトリーチームとして Formula 1 に参入します

また、アウディ グループには、スーパーカーメーカーのランボルギーニ、ラグジュアリーブランドのベントレー モーターズ、そしてモーターサイクルメーカーのドゥカティが含まれます。

アウディ グループの詳細については、[こちら](#)をご覧ください。

---